

組織・グループ名	特定非営利活動法人 よこはまチャイルドライン
活動区分 ※いずれか1つに○をつける。	<ul style="list-style-type: none"> ● 一般助成 〔 当事者活動支援・福祉の学び推進・<u>地域福祉ニーズ(課題)対応</u>・地域福祉コミュニティ構築 〕 ● 協働事業助成 〔 1. 福祉教育・ボランティア学習プログラム構築に係る先駆的な活動 2. 地域住民、関係機関・団体の福祉意識の醸成を基盤とし、幅広い世代の社会参加推進に係る先駆的な活動 〕
助成事業名	受け手ボランティアのスキルアップ事業

NPO 法人よこはまチャイルドライン

当団体は、平成14年より神奈川県内の小中高校の子どもたちの電話相談事業を行っています。受け手ボランティアが年間約5000件の電話相談をフリーダイヤルで受けており、(週3回月・水・木 16時から21時まで実施)

電話の声を通して子どもの声を受けとめ、子どもの自律を支えています。

現在約100名の受け手ボランティアのスキルアップをはかるため、専門家(支え手)による指導を要請しました。

・支え手によるスーパーヴィジョン

専門家(支え手)による電話相談後の受け手に対する30分から1時間のスーパーヴィジョンを実施。

支え手の指導のもと、受け手自身の電話相談に対する振り返りや心のケアが行われました。

令和2年度は月に約6名の支え手に来所していただき、その都度受け手ボランティアはきめ細やかな指導を受けることができました。

また、7月～8月に受け手ボランティアの養成講座を実施。コロナ禍、感染防止のため、Zoomによるオンライン配信を行い約30名に受講してもらいました。一人でも多くの子どもたちの電話を受けるためには、受け手ボランティアの養成、増員は必須であり、同時にボランティアの質を上げていくことが求められます。支え手の指導を受け、更に各々が研鑽を積み成長していくことで、より大勢の子どもたちへの支援につながると信じて活動しております。



活動中の受け手ボランティア

養成講座オンライン配信の様子

